



インタビュー
Interview

輝いている人

女性ならではの、
総社ならではの
取り組みができれば

女性の視点で地域づくりに貢献しようと、昨年11月22日に発足した総社商工会議所女性会の初代会長が清水祐子さんだ。

同会議所の一角を担う女性会。設立の呼び掛けに賛同した市内の事業所の経営者や役員ら37人でスタートを切った。「周囲から設立を待ち望まれていたんですよ」と、にっこりする。

舵取り役に就き、「地域に貢献でき、楽しく温かい会に育てたい」と決意した。活動が本格化するのはまだ少し先のこと。「会員同士がお互いをよく知り、『輪』を大切にしたい」と、今は体制の足固めの時期と力を込める。

講習会や視察を通じ、視野を広げ、知識を得るなど、会員の研鑽も重要だと説く。女性会だけでなく会員の普段の仕事にも生かせる

総社商工会議所女性会の初代会長

清水 祐子さん（総社）

と考えるからだ。「地域に貢献していかないと女性会は育たない。幅広い活動ができるようポテンシャルを高めていく」と、意気込む。

県内の女性会からも発足を歓迎され、「まちの特色や特性を生かしてがんばって」と激励された。「女性ならではの、総社ならではの取り組みで、まちづくりや経済の活性化につながるお手伝いができれば」と、活動の方向性を見定める。

その一つとして、「総社は鬼ノ城をはじめとした文化財や史跡が豊富なまち。これらの資源を生かしている観光の面で協力したい」と考えを披露する。

生まれたてのひよこに女性会を例え、「人との関わりを大切にしながら、活動していきます。皆さん、温かく見守ってください」と、やさしくほほ笑む。

このコーナーでは、輝いている人を募集しています。あなたの周りにキラッと輝いている人がいたら、ぜひとも広報そうじゃ編集室（企画課）までご一報ください。自薦・他薦は問いません。



テレビやビデオの見せ方



家事などで忙しいとき、テレビやビデオが子守りということはありませんか。

テレビやビデオは一方的に音や映像が流れてくるもので、たくさん見てもことばの発達につながりません。「聞く」「理解する」「話す」ということばの発達には、人とのやりとりが大切です。

テレビやビデオの場面を見ることができるようになったら、「怪獣出てきたね、怖いね」「うさぎさん楽しそうだね」などと問いかけたり、お子さんといっしょに歌ったりしてみましょう。このように、できるだけお子さんと気持ちを交わしながらいっしょに見るように心掛けてみてください。

また、2歳以下の子どもには、テレビやビデオを長時間見せないことや、つけっぱなしにせず見終わったら消す、授乳中や食事中はテレビをつけないなどにも気を配ってみましょう。

お子さんにも、「離れて見る」「見終わったら消す」「ビデオは続けて何度も見ない」といったことを教えてあげましょう。

問い合わせ こども課母子保健係（☎92-8261）

テレビを楽しむ西村和葉ちゃん（4歳）と実琴ちゃん（2歳）。お母さんの昌枝さん（真壁）は「時間を決めて見せています」と教えてくれました。

キッズにっこり 家庭応援談

11

栄養委員さん おすすめおやつ

カルシウムおはぎ

（1個分 89kcal）



◆材料・数量（8個分）

- スkimミルク……25 g
- 湯……130 ml（約70℃）
- 道明寺粉……100 g
- 練りあん……120 g
- きなこ……1/4カップ

◆作り方

- ① ボウルに湯とスキムミルクを入れて溶かす。
- ② ①に道明寺粉を加えてよく混ぜ、20分置く。
- ③ クッキングシートに②を平らにのばし、蒸し器（中火）で約20分蒸す。
- ④ 練りあんを8等分にしておく。
- ⑤ 水をつけた手で③の生地を広げてあんを包み、きな粉をまぶす。

◆アドバイス

スキムミルクときな粉でカルシウムたっぷりです。